

栃木県佐野市におけるバイオマス発電事業への参画
および東京地下鉄株式会社とのバーチャルPPAの締結

2025年12月11日
関西電力株式会社
株式会社ビーエイブル
バイオマス・フューエル株式会社
那須建設株式会社

関西電力株式会社、株式会社ビーエイブル、那須建設株式会社はこの度、バイオマス・フューエル株式会社が設立した合同会社佐野バイオマス発電（以下、佐野バイオマス発電に出資し、栃木県佐野市におけるバイオマス発電事業に参画します。

佐野バイオマス発電は今後、佐野発電所の建設を行い、2028年9月の運転開始を目指します。

発電所の出力は7,100kWで、関東地方の一般木材、未利用間伐材等を燃料とする木質専焼の発電所です。

年間発電量は、約5,700万kWhで、一般家庭に換算すると約18,000世帯分^{※1}の使用量に相当します。

また、佐野バイオマス発電と東京地下鉄株式会社（以下、東京メトロ）は、バーチャルPPA^{※2}を締結し、東京メトロに再生可能エネルギー由来の環境価値を提供します。なお、本契約は、今回参画している4社において初となるバイオマス発電所を活用したバーチャルPPAとなります。

本事業を通じ、再生可能エネルギー電源の普及・拡大に取り組み、ゼロカーボン社会の実現に貢献してまいります。

※1：関西電力の従量電灯Aの平均的なモデルの使用量を260kWh/月として算定

※2：需要家の敷地外に建設する専用発電所で発電された再生可能エネルギーの環境価値のみを需要家が調達する手段

以 上

別紙1：発電所の概要

別紙2：合同会社佐野バイオマス発電の概要

別紙3：各社の概要

発電所の概要

名 称：佐野発電所
運 転 開 始：2028年9月予定
場 所：栃木県佐野市田島町字舘ノ尻741-1 他
定 格 出 力：7,100kW
発 電 電 力 量：約5,700万kWh（年間）
燃 料：国産木質チップ（関東地方で発生する一般木材および未利用間伐材等）
敷 地 面 積：約2万㎡

【位置図】

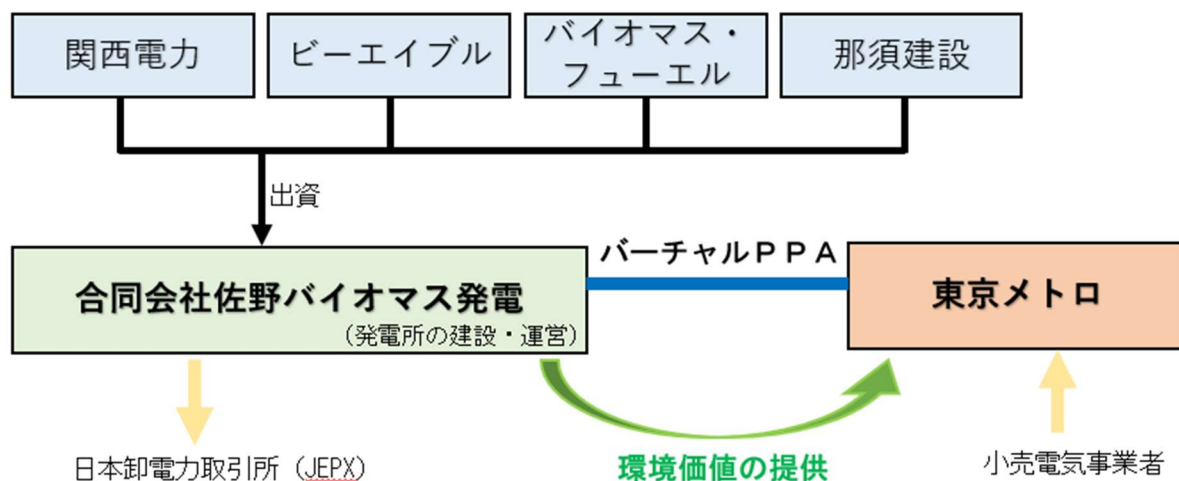


【発電所イメージ図】



合同会社佐野バイオマス発電の概要

設 立	2025年7月18日		
代 表 者	代表職務執行者 黒田 栄作 (バイオマス・フューエル株式会社 代表取締役社長)		
所 在 地	群馬県館林市大手町11番13号		
出資比率	関西電力株式会社	49.0%	
	株式会社ビーエイブル	19.9%	
	バイオマス・フューエル株式会社	18.0%	
	那須建設株式会社	13.1%	



各社の概要

◆関西電力株式会社

設 立	1951年5月
代 表 者	取締役代表執行役社長 森 望
所 在 地	大阪府大阪市北区中之島3-6-16
主な事業内容	電気事業、熱供給事業、電気通信事業、ガス供給事業等

◆株式会社ビーエイブル

設 立	1991年3月
代 表 者	代表取締役 佐藤 順英
所 在 地	福島県双葉郡大熊町大字夫沢字中央台551-6
主な事業内容	火力、原子力発電プラントの建設・メンテナンス・廃止措置等の工事 再生可能エネルギーの開発・施工・メンテナンス等

◆バイオマス・フューエル株式会社

設 立	2008年8月
代 表 者	代表取締役 黒田 栄作
所 在 地	群馬県館林市大手町11-13
主な事業内容	バイオマス燃料の売買、輸出入、製造等

◆那須建設株式会社

設 立	1970年1月
代 表 者	代表取締役社長 那須 暢史
所 在 地	山形県長井市屋城町7番1号
主な事業内容	土木一式工事、建築一式工事、舗装工事、造園工事等